

130センチ オオウナギGET

平田さん「地区で育てたい」 串 間

串間市奈留の豊店経営平田辰雄さん(52)は15日、近くの大平川で体長約130センチ、重さ約10キロあるオオウナギを釣り上げた。胴回りも丸太のよ

うに太く、「30年以上ウナギ釣りをしているが、こんなのは初めて」とその大きさに驚いている。

平田さんは前日夜、西之園

付近のいつものポイントには、え縄と呼ばれる仕掛けをセツト。翌朝午前5時半ごろ引き上げると、最初の針に一目で分かる大物が食い付いていた。バタバタと暴れるウナギと15分ほど格闘し、何とか網に入れることに成功したという。

地元では体の表面に斑点があることから「コマウナギ」と

も呼ばれる。熱帯、亜熱帯地域に広く分布していて、普通のウナギよりも大きい。ゆでるなどして食べられるが、ウナギより味は落ちるとい

集まり、二川の主ではないか」などと評判に。平田さんは「土用の丑(うし)の日に食べようと狙ったが、こんな大物が釣れるとは。食べずにどこか地区内で育て、みんなに見てほしいと話している。」

23.7.17



約10キロあるオオウナギを釣り上げた平田さん